

停車中にドアが開いた状態で列車が移動した事象について（JR 京都線）

2026年1月15日、JR 京都線（東海道本線）島本駅で、ドアが開いた状態で列車が移動した事象が発生しました。ご利用のお客様にはご心配とご迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。

1 発生日時

2026年1月15日（木）23時36分頃

2 発生場所

JR 京都線（東海道本線） 島本駅 構内

3 列車名

上り快速電車

姫路駅（21時38分）発 野洲駅（0時31分）行

ご乗車のお客様：約150名

4 概況

23時36分頃、当該列車の車掌は島本駅停車後に、ドアを開けた後に列車が後方（大阪側）に移動していることに気づき、ただちに非常ブレーキをかけました。

※当該列車はドアが開いた後、約1.5m移動しました。

※お客様からお怪我の申告はございません。

5 列車影響

<運 休> なし

<遅 れ> なし

6 発生経緯

運転士が停車中のブレーキ操作に適切さを欠いたためです。

7 対策

同様の事象が発生させない様、乗務員への周知、教育を徹底してまいります。